



### 富山市角川介護予防センター

ヒアリング実施日時:2018年3月14日(水) 15:00-16:30

ヒアリング実施者:大阪産業大学 佐藤真治

ヒアリング対象者:館長 濱谷京子

施設住所:〒930-0065 富山県富山市星井町2丁目7-30

#### 1. 施設の概要

平成23年7月に、介護予防を専門に行う施設としてオープン。温泉水を活用した水中運動や温熱療法、パワーリハビリテーションなどの運動を、一人ひとりの状態に応じた実践的な運動等のプログラムを提供し、介護予防に取り組んでいる。富山市の指定管理施設で現在は(株)ウエルネスディベロップメントと北陸予防医学協会が共同で運営している。医師が常駐し、健康運動指導士、理学療法士、看護師、管理栄養士を雇用している。

##### 【ヒアリング結果】

- ① 施設のタイプはどのタイプですか 公営のスポーツクラブ
- ② 会員(登録者)数は何人くらいですか 800人程度
- ③ 利用者の年齢構成は 20歳未満(0%)、20代(0%) 30-40代(5%)、50代(10%)、60歳以上(85%)

#### 2. 体力測定について

##### 【ヒアリング結果】

- ① 身長、体重、皮脂厚などの測定を実施していますか 全員を対象にして実施
- ② 身長、体重、皮脂厚などの測定の実施頻度はどのくらいですか 年2回以上
- ③ 全身持久力測定を実施していますか 希望者のみ実施
- ④ 全身持久力測定の実施頻度はどのくらいですか 随時
- ⑤ その他の体力測定を実施していますか 全員を対象にして実施
- ⑥ その他の体力測定の実施頻度はどのくらいですか 年2回以上
- ⑦ 指定運動療法施設ですか いいえ

#### 3. 運動プログラムについて

##### 【ヒアリング結果】

- ① 施設として運動プログラムを作成・提供していますか 作成している
- ② 運動プログラム作成の根拠としているガイドラインなどがあれば教えてください ある
- ③ 個人別に運動プログラムを作成・提供していますか 作成している
- ④ 個人別の運動プログラム作成の根拠としている資料は? メディカルチェックと体力測定や問診の結果
- ⑤ 安全対策のマニュアルはありますか ある
- ⑥ 事故が発生した時のための訓練は実施していますか 年に2度以上実施している
- ⑦ 監視型運動プログラムを実施していますか 実施していない
- ⑧ プログラム毎のエネルギー消費量や強度などの情報や効果を明示していますか? 明示している
- ⑨ 処方箋や運動指導記録を保存していますか 10年以上保存
- ⑩ 処方箋や運動指導記録はどのような方法で保存していますか 電子媒体で保存している
- ⑪ 傷害や事故の記録を保存していますか 半永久的に保存している
- ⑫ 傷害や事故の記録はどのような方法で保存していますか 電子媒体で保存している
- ⑬ プログラムの効果について健診結果等を用いて評価していますか 評価している
- ⑭ プログラムの評価をプログラムの改善等に活用していますか 大いに活用している
- ⑮ プログラムの評価に関する記録を保存していますか 10年以上保存している

## 健康増進施設の見学および職員へのヒアリング・意見交換③

---

⑩ プログラムの評価の記録はどのような方法で保存していますか 電子媒体で保存している

## 健康増進施設の見学および職員へのヒアリング・意見交換③

### 4. 運動型健康増進施設認定制度の課題に関する質問

【ヒアリング結果】

- ① 運動型健康増進施設として十分に活動できていると感じますか わからない
- ② 運動型健康増進施設認定制度は「国民の健康づくりの推進」に貢献できていると感じますか ほとんど貢献できていない
- ③ 運動型健康増進施設を運営するにあたっての課題はどのようなものですか 健康運動指導士の継続雇用が困難

### 5. 施設の社会貢献や学術貢献に関する質問

【ヒアリング結果】

- ① 自治体や企業との連携事業を行っていますか 自治体および企業と行っている
- ② 自治体や企業との連携事業を行っている場合は、その概要をお教えてください 脳活性教室など
- ③ 施設のどなたかが日本健康運動指導士会や都道府県の支部の役員や事務局として会の運営をサポートしていますか サポートしている
- ④ 施設の常勤スタッフのどなたかが日本健康運動指導士会や都道府県の支部以外の「国民の健康づくりの推進」に関連のある組織や団体の役員や事務局として組織や団体の運営をサポートしていますか 全くサポートしていない
- ⑤ 施設のどなたかが学会発表や論文発表など、学術的な活動に参加していますか 頻繁にしている
- ⑥ 学術的な活動として、外部の研究機関との連携やデータの提供をしていますか 頻繁にしている

### 6. 健康増進施設に関する課題や希望

- ・健康増進施設の認知度が低い。
- ・健康運動指導士を雇用しているが、彼らの将来が不安。特に給与面で十分な待遇を用意できない。
- ・健康運動指導士の業務は無形サービスであり、市場ベースでは不等価交換に当たる。社会関係資本の一つとして社会全体で負担すべき。
- ・健康増進施設の質の担保が不明確。外から見ると皆同じに見える。正当な外部評価が必要。
- ・とはいえ、施設としてエビデンスを出し、質を担保するには、時間とお金がかかる。厚生労働省の予算をこの方面にも振り分けるべきだ。

### 7. 所感

富山市が管理する指定運動施設。ドイツの温泉療養施設をモデルにしており、非常にユニークな施設であった。なかでも一周 15 分の水中歩行コースは、坂道を配置したり、水温が途中で変わったり、途中で屋外に出たり、様々な工夫に満ちており、注目に値する。館長とのヒアリングでは、**健康運動指導士の将来を憂慮**していたことが印象的であった。現在の主務校は健康運動指導士の養成校であるが、年々希望者は減っている。本研究課題はハードにばかり目を奪われがちだが、ソフトの安定的供給という意味でも危機を迎えていることに気が付かされた。

